

オンライン資格確認システム導入支援基礎セミナー 第1回

オンライン資格確認システム導入に 必要な基本的知識

令和5年2月6日

福岡県医師会 常任理事
辻 裕二

2022年2月19日 令和3年度日本医師会医療情報システム協議会

日本医師会が目指す医療ICT

公益社団法人 日本医師会
常任理事 長島 公之



KIMIYUKI NAGASHIMA, MD EXECUTIVE BOARD
MEMBER JMA

オンライン資格確認は今後のデータヘルスの基盤となります

今後拡大予定の機能

- ・ 現在全国の医療機関・薬局で確認できる情報は、薬剤情報・特定健診等情報のみですが、**対象となる情報を拡大**します。(令和4年夏を目処)
手術、移植、透析、医療機関名といった項目が対象となる予定です。
- ・ オンライン資格確認等システムを基盤とし、**電子処方箋の仕組みを構築**します。(令和4年夏を目処)
紙の受け渡しが不要になり、薬剤情報共有のリアルタイム化(重複投薬の回避)が可能となります。
- ・ **閲覧・活用できる健診等を拡大**します。
- ・ 現在対象になっていない**生活保護受給者の医療券**も対象にする(令和5年度中)など順次対象を広げていきます。
- ・ **モバイル端末でのオンライン資格確認**も検討しています。(令和2年度研究事業)

オンライン資格確認には以下の特徴があり、データヘルスの基盤となっていきます。

- ① 全国の医療機関・薬局と安全かつ常時接続されています
- ② 医療情報を個人ごとに管理しており、本人の情報を確実に得ることができます
- ③ 患者の同意を確実にかつ電子的に得ることができます



災害時における薬剤情報・特定健診等情報の閲覧

厚生労働省資料より

通常時は、薬剤情報・特定健診等情報を閲覧するには、本人がマイナンバーカードによる本人確認をした上で同意した場合に限られます。

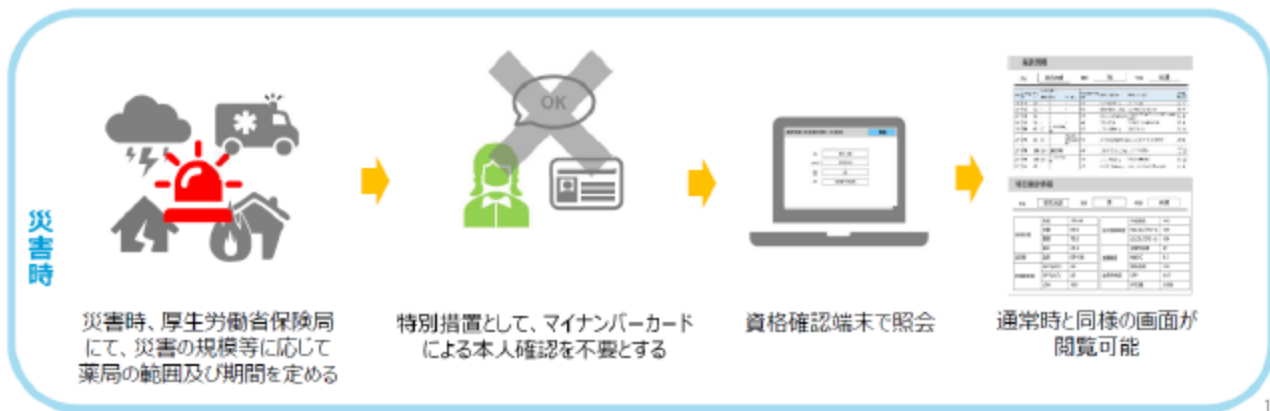
災害時は、特別措置として、**マイナンバーカードによる本人確認ができなくても、薬剤情報の閲覧ができます。**

(災害時)

- ・薬を家に置いて避難してきた・・・
- ・避難所で持ってきた薬を飲みきってしまった・・・
- ・かかりつけ医以外のところで受診することに・・・



薬剤情報の閲覧により、
よりよい医療を提供できる



12

マイナンバーカードの保険証利用について

「厚生労働省 オンライン資格確認導入サイト」より

- マイナンバーカード利用によるオンライン資格確認の導入によるメリットとして、
 - ・被保険者資格の即時確認によるレセプト返戻の減少
 - ・薬剤情報・特定健診等情報の閲覧などが挙げられている。

日本医師会の見解

- 一方、デメリットとして、
 - ・資格確認端末、機器の導入(一部費用負担)
 - ・資格確認による窓口業務の増加などが挙げられるため、医療機関にとってはメリットが薄い。
- しかし、今回の仕組みによって整備される、オンライン資格確認の回線は、**全国の医療機関等を結ぶネットワークの基盤**となるものである。
- 今後、本ネットワークを利用した**医療機関向けの様々なサービスを提供する基盤**として活用可能となることを日本医師会は期待し、協力を行っている。

オンライン資格確認の導入について(医療機関・薬局、システムベンダ向け)https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html



➤ オンライン資格確認の原則義務化の経緯

2022.6.7

「経済財政運営と改革の基本方針2022」(骨太の方針2022)において、2023年4月から**導入を原則として義務付ける**ことや、保険証の原則廃止が盛り込まれた。

答申書が提出された(療担規則等(省令)の改正。令和5年4月施行)

2022.8.10

第527回中央社会保険医療協議会(中央社会保険医療協議会総会)において、**例外を含む原則義務化の内容**や、オンライン資格確認導入医療機関における**診療報酬上の加算の内容**についての答申が取りまとめられるとともに、**医療情報化支援基金による導入補助金の拡充**が公表された。

➤ オンライン資格確認の原則義務化の内容

- ・保険医療機関及び保険医療養担当規則(昭和32年厚生省令第15号)等が改正される。
 - ・令和5年4月1日以降、保険医療機関は、患者の受給資格を確認する際に、患者からマイナンバーカードを健康保険証として利用する(=「マイナ保険証」による)オンライン資格確認による確認を求められた場合、オンライン資格確認によって受給資格の確認を行わなければならない、そのために必要な体制を整備しなければならない。
- ※**現在紙レセプトでの請求が認められている保険医療機関は、原則義務化は例外。**

<施設基準>

- 次の事項を当該医療機関・薬局の見やすい場所及びホームページ等に掲示していること。(対象はオンライン請求を行っている医療機関・薬局)
 - ①オンライン資格確認を行う体制を有していること。
(厚労省ポータルサイトに運用開始日の登録を行うこと。)
 - ②患者に対して、薬剤情報、特定健診情報その他必要な情報を取得・活用して診療等を行うこと。

福岡県および全国におけるオンライン資格確認の普及状況 2023/1/1現在

病院								
集計日	県名	機関数	カードリーダー 申込数	申込率	本番接続数	接続率	運用機関数	参加率
2022/7/3	福岡	452	359	79%	176	39%	152	34%
2022/10/2	福岡	452	421	93%	204	45%	178	39%
2023/1/1	福岡	452	448	99%	275	61%	206	46%
2023/1/1	全国合計	8,187	8,049	98%	5,162	63%	4,349	53%

医科診療所								
集計日	県名	機関数	カードリーダー 申込数	申込率	本番接続数	接続率	運用機関数	参加率
2022/7/3	福岡	4,146	1,808	44%	694	17%	591	14%
2022/10/2	福岡	4,144	3,176	77%	910	22%	764	18%
2023/1/1	福岡	4,142	3,813	92%	1,432	35%	1,061	26%
2023/1/1	全国合計	89,816	80,806	90%	33,862	38%	25,814	29%

医科・歯科・薬局合計								
集計日	県名	機関数	カードリーダー 申込数	申込率	本番接続数	接続率	運用機関数	参加率
2022/7/3	福岡	10,709	6,504	61%	3,046	28%	2,611	24%
2022/10/2	福岡	10,710	9,028	84%	3,824	36%	3,302	31%
2023/1/1	福岡	10,701	9,945	93%	5,330	50%	4,343	41%
2023/1/1	全国合計	229,963	208,511	91%	111,513	48%	93,385	41%

マイナンバーカードとオンライン資格確認システム

- マイナンバーカードには健康保険証情報は入っていません。
- マイナンバーカードにはカード面に記載されている情報(氏名・住所・生年月日・性別・個人番号・本人の写真など)や、公的個人認証の電子証明書など、限られたものです。
- オンライン資格確認システム(オン資)はマイナンバーカードに含まれる限られた情報を国のサーバーに送り、個人の特定を行って保険証情報が有効かどうかや、その情報を施設に送り返す仕組みになっています。

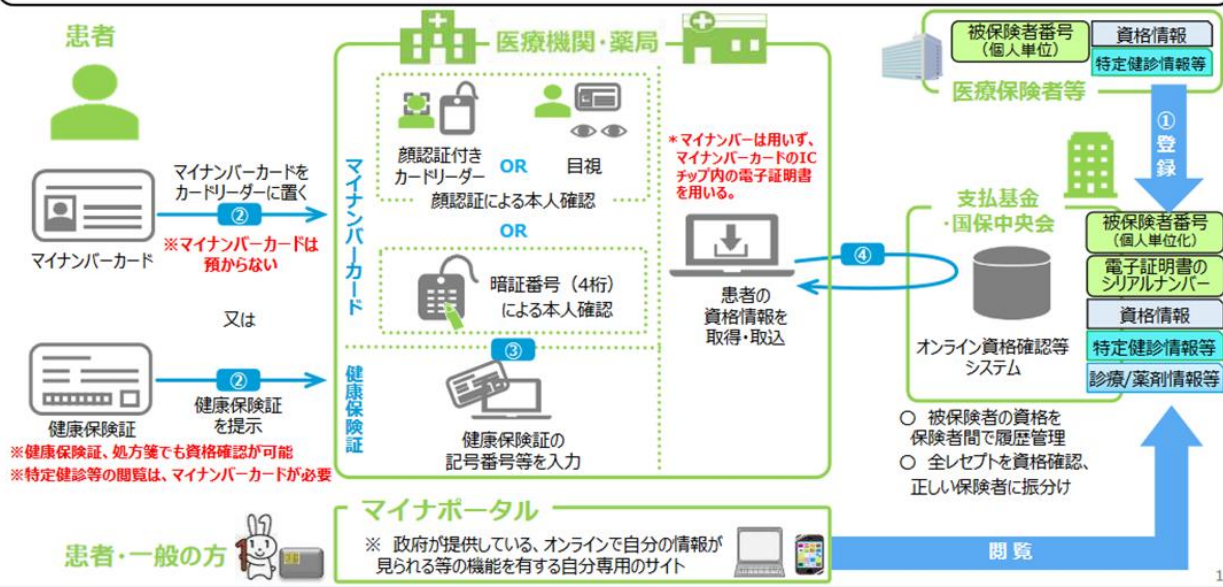
マイナンバーカードとオンライン資格確認システム

- 個人情報や常時ネット上でやり取りするため、オン資には最新のICT技術が使われています。
- その技術を深く理解する必要はありません。
- ただしシステムの大まかな仕組みと、最低限必要なICTの知識は理解して下さい。
- その知識は今後医業を継続していくためには必ず必要です。

オンライン資格確認システム

1. オンライン資格確認の導入（マイナンバーカードの保険証利用）について

- オンライン資格確認等システムの導入により、
 - ① 医療機関・薬局の窓口で、**患者の方の直近の資格情報等（加入している医療保険や自己負担限度額等）が確認できるようになり、期限切れの保険証による受診で発生する過誤請求や手入力による手間等による事務コストが削減**できます。
 - ② また、マイナンバーカードを用いた本人確認を行うことにより、医療機関や薬局において特定健診等の情報や診療/薬剤情報を閲覧できるようになり、**より良い医療を受けられる環境**となります（マイナポータルでの閲覧も可能）。



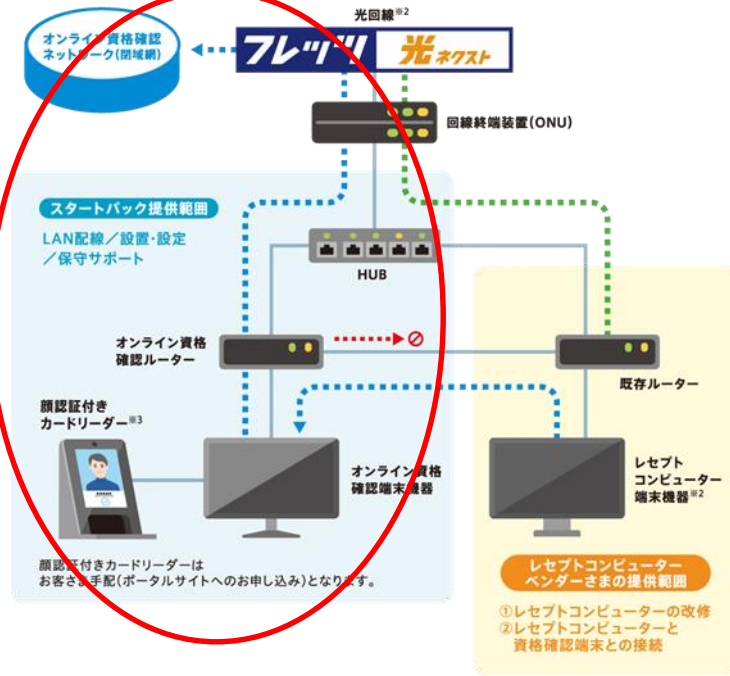
オンライン資格確認医療機関等向けポータルサイトより引用

オンライン資格確認システム導入に必要なもの

- 1) 顔認証付きカードリーダー (+ 汎用カードリーダー?)
- 2) 通信回線
光回線(オプションでIPv6対応へ NTTは116へTEL)
IPsec+IKE(既存のIPv4回線を使用)
- 3) 院内LAN工事
これも結構面倒です
院内のネットワークの設計をしっかりと準備しなければ作業が進みません。
- 4) 電子証明書の申請
オンライン請求端末と同居させる場合は必要ありません。
- 5) オンライン資格確認用PC(下記OSインストール済)
Windows10 (IoT) Enterprise 2019 LTSC 64bit版
(Win10Pro、Win11Proの一部のバージョンも対応)
- 6) 準専用ルーター + α
- 7) レセコン、電子カルテの改修

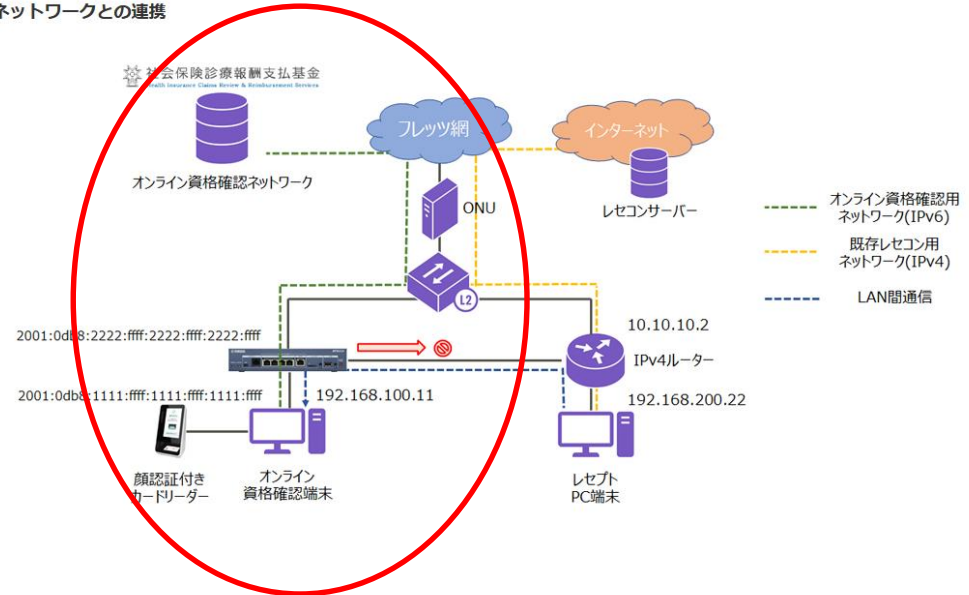
オンライン資格確認導入時のネットワーク構成

■ サービス提供のイメージ(既設の回線を利用する場合)^{※1}



NTT西日本HPより

■ 既存ネットワークとの連携



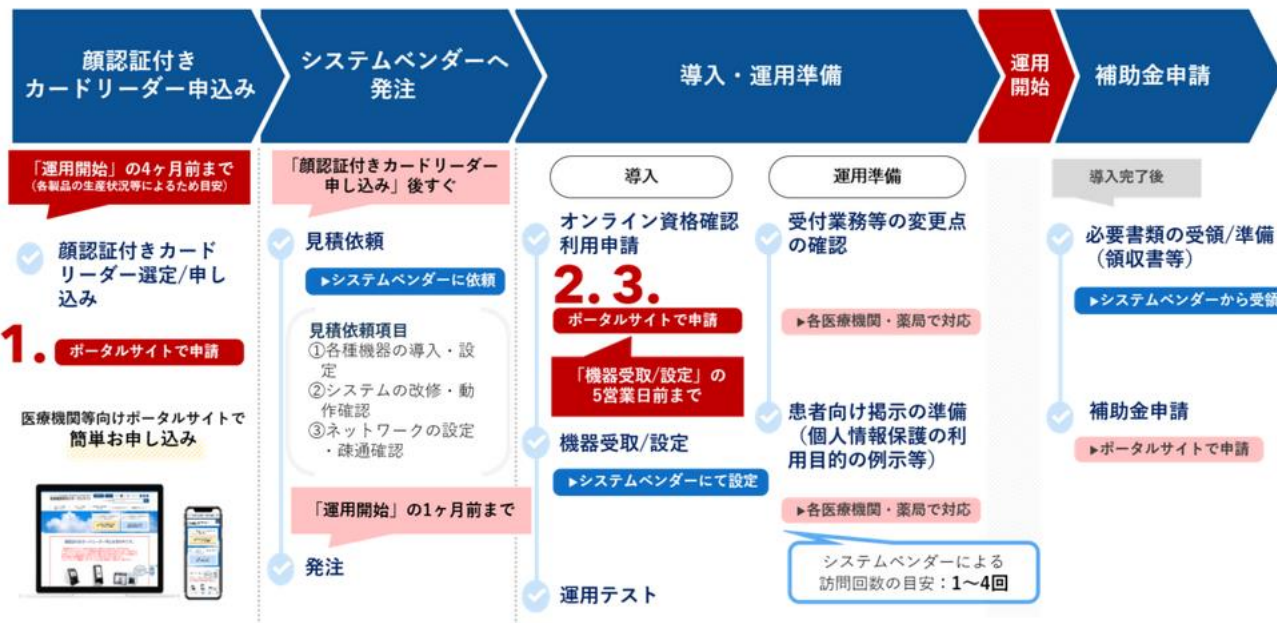
YAMAHA HPより

オンライン資格確認システム導入に必要なICT用語

- 通信回線(光 IPv6オプション)
- OS(Operating system)
- 顔認証付きカードリーダー
- 汎用カードリーダー
- アカウント
- 電子証明書
- VPN(Virtual Private Network)
- LAN(Local Area Network)
- IPアドレス
- ルーター
- ファイアウォール
- HPKI

オンライン資格確認システム導入の実際

利用申請・補助申請の流れ



各施設で申請？



オンライン資格確認医療機関等向けポータルサイトより引用

オンライン資格確認システム導入の実際

顔認証付きカードリーダーの事前生産について

これまで受注生産としていた顔認証付きカードリーダーについて、今後一定期間、事前生産を行うことになりました。

[【お知らせ】顔認証付きカードリーダーの事前生産台数の公表について \(2022/8/24\)](#)

2022/12/26時点

	富士通Japan 株式会社	パナソニック コネクト 株式会社	株式会社 アルメックス	キヤノンマーケティング ジャパン株式会社	アトラス情報サービス 株式会社
合計	780	-	9,750	125	100

必要な台数は確保しておりますが、各メーカーの事前生産数は限られており、各メーカー先着順で配送していきますので、下記製品紹介等をご確認いただき、システムベンダとご相談の上、ご希望のメーカーについて速やかに申込をお願いします。

(2022/12/1)

この度、生産台数の確保ができたため一部の機種において申込の受付を再開いたします。

※富士通Japan、パナソニック コネクト、キヤノンマーケティングジャパン株式会社については、生産状況により3月配送になる場合もありますので、並行して顔認証付きカードリーダー到着までに導入準備を進めていただきますよう、システム事業者とご相談ください。

オンライン資格確認システム導入の実際



〈参考〉電気通信回線種別（IP-VPN接続方式/IPsec+IKE接続方式）

オンライン資格確認は、オンライン請求の回線環境を活用します。ご利用できるネットワークの回線種別は、IP-VPN接続方式（光回線に限る）とIPsec+IKE接続方式の2種類です。

■ IP-VPN接続方式（光回線に限る）

事業者名	種別
NTT東日本・西日本	フレッツ 光ネクスト
	フレッツ 光クロス
	フレッツ 光ライト
	フレッツ 光ライトプラス
中部テレコミュニケーション株式会社（CTC）	ビジネスコミュファ光
株式会社Q Tnet	BBIQ
光コラボレーション事業者等※1	—

■ IPsec+IKEサービス提供事業者（インターネット接続方式）

事業者名	サービス名
株式会社NTT PC コミュニケーションズ	○オンライン資格確認・オンライン請求向け IP-Members
株式会社NTTデータ中国	○オンライン資格確認向け @OnDemand接続サービス
	○オンライン請求向け レセプトオンライン接続サービス
富士通株式会社	○オンライン資格確認向け FENICS IIユニバーサルコネクアドバンス メディカルVPN接続サービス
	○オンライン請求向け FENICSメディカル・グループネット サービス
三菱電機 インフォメーション ネットワーク 株式会社	○オンライン資格確認向け セキュアネットワークサービス SecureMinder オンライン資格確認 イン ターネットVPN
	セキュアネットワークサービス SecureMinder オンライン資格確認 IPsec over IP-VPN(フレッツ光ネクスト)
	○オンライン請求向け セキュアネットワークサービス SecureMinder レセプト

※既存の回線に加えて、上記4業者との契約が別途必要となります。

オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係
医療機関等向けポータルサイト

音声読みあげ

ふりがな

表示色

A

A

A

文字サイズ

小

中

大

サイト内検索

Q キーワードを入力

検索

オンライン資格
確認ってなに？

アカウント登録
される方

利用申請・補助申請
される方

よくあるお問い合わせ

各種資料ダウンロード

オンライン資格確認利用・補助申請をする
には、アカウント登録が必要です。



初めてご利用になる方
(アカウント登録)

オンライン資格確認利用・補助申請は、専
用ページにてお手続きください。

すでにアカウントを
お持ちの方はログイン

緊急情報

【追加】【令和4年12月22日からの大雪に伴う対応について】

義務化/経過措置

に関する重要なお知らせ

詳しい情報は [こちら](#) ➔

オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

[ログアウト](#)

あなたの情報

[アカウント情報編集](#)

利用申請・補助申請

[アカウント登録案内文書再発行申請](#)

[オンライン資格確認関係 保険医療機関等承継届出](#)

[オンライン資格確認関係補助金申請](#) [登録内容を確認する](#) [決定通知書をダウンロードする](#)

[医療機関等向けメール配信設定](#)

[電子署名を行うための準備（HPKIカード発行申請等）完了の登録](#)

[顔認証付きカードリーダー申込](#) [登録内容を確認する](#) [決定通知書をダウンロードする](#)

[オンライン資格確認の運用開始日入力](#)

[配信アプリケーション接続確認メール不要の登録](#)

オンライン資格・オンライン請求利用申請

[オンライン資格確認・電子処方箋利用開始・変更申請](#) [登録内容を確認する](#) [通知書をダウンロードする](#)

[オンライン請求に関する開始・変更届出](#) [登録内容を確認する](#)

電子証明書発行申請

[電子証明書発行申請](#)

[電子証明書申請状況照会](#)



オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

オンライン資格確認・電子処方箋利用開始・変更申請

登録日時	2021年10月19日 14時42分
更新日時	2021年10月20日 14時08分
申請区分	変更
オンライン資格確認等システム利用規約への同意	同意する
電子処方箋管理サービス利用規約への同意	
電気通信回線種別	1:IP-VPN回線事業者(NTTなど。ただし、CTC・Qinetを除く)
お客さまID	CAF [REDACTED]
フレッツ・v6オプション契約の確認	フレッツ・v6オプション契約済(又は近日中に申込予定)である
利用開始予定年月	2021年11月
テスト開始予定年月(※未定の方は入力不要)	2021年10月
秘密の番号	****
電子証明書発行料の支払方法	1:診療(調剤)報酬支払額から控除

※申請内容を変更される場合は「マイページに戻る」でマイページ画面に戻り、「オンライン資格確認・電子処方箋利用開始・変更申請」をクリックしてください。



オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認等システムユーザ設定情報

★オンライン資格確認等システム利用に関する情報

利用環境	接続検証環境
医療機関等コード	████████
医療機関等名	医療法人 社内科クリニック

○マスタアカウント情報

ユーザID	████████
ユーザ名	マスタアカウント
パスワード ※1	████████ ██████████

※1 安全管理上、初回ログイン時にはパスワードを変更してください。

○マスタアカウントリセット用アカウント情報 (マスタアカウントのパスワード初期化時に利用)

ユーザID	████████
パスワード	利用申請時に設定いただいた「秘密の番号」(半角数字4桁)となります。 ██████

オンライン資格確認等システムユーザ設定情報

○オンライン資格確認等システム利用に関する情報

利用環境	本番環境
医療機関等コード	████████
医療機関等名	医療法人 社内科クリニック

○マスタアカウント情報

ユーザID	████████
ユーザ名	マスタアカウント
パスワード ※1	████████

※1 安全管理上、初回ログイン時にはパスワードを変更してください。

○マスタアカウントリセット用アカウント情報 (マスタアカウントのパスワード初期化時に利用)

ユーザID	████████
パスワード	利用申請時に設定いただいた「秘密の番号」(半角数字4桁)となります。 ██████

オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認の導入に関するお問い合わせ先はこちら

オンライン資格確認導入対応業者お問い合わせ先

[PDFファイル \(12/1\) \(PDF : 2.9 MB\)](#) [Excelファイル \(12/1\) \(XLSX : 139.5 KB\)](#)

[システム事業者別オンライン資格確認等システム導入率 \(令和4年11月11日時点\) \(XLSX : 29.8 KB\)](#)

オンライン資格確認に係る導入支援サービス提供業者お問い合わせ先※

[PDFファイル \(9/30\) \(PDF : 818.5 KB\)](#) [Excelファイル \(9/30\) \(XLSX : 27.6 KB\)](#)

※当該サービス事業者は、資格確認端末の提供や医療機関・薬局の現地での機器・ネットワーク設定作業をシステムベンダーの代わりに実施する事業者です。システムベンダーに相談の上、ご連絡下さい。

財産処分について **-医療機関等コードが変更となる場合、閉院閉局になる場合等-**

※医療機関等コードが変更となる場合、閉院閉局になる場合等は、上記をリンクをご確認ください。

お困りの際にはこちらにお問い合わせください

[お問合せ先一覧はこちら](#)

オンライン資格確認システム導入の実際

福岡県におけるオンライン資格確認導入対応業者			2022/9/15				
ベンダー名	病院	医科診療所	福岡県	問い合わせ先電話番号	問い合わせ先メールアドレス	商品紹介URL等	備考
日本事務器株式会社	○	×	○	050-3066-5529	aoki@njc.co.jp	https://www.njc.co.jp/solution/medical/	
株式会社シーエスアイ	○	×	○	0354395550	businesspromotionwork@csiinc.co.jp	https://www.csiinc.co.jp	
株式会社ダイナミクス	×	○	○	050-6860-5206	dyna-info@med-dyna.co.jp	http://www.superdyn.jp/index.html	
株式会社クライムソフト	○	○	○	092-752-1883	climb-s@mtg.biglobe.ne.jp	http://www.medical-climb.com/	
株式会社エーアイクリエイト	○	×	○	025-243-3400	hpinfo0802@ai-create.co.jp	https://www.ai-create.co.jp/	
株式会社ワイズマン	○	○	○	0120-442-993	Sales@mx1.wiseman.co.jp	https://www.wiseman.co.jp/medical/	
株式会社EMシステムズ	×	○	○	050-5577-8141	online-shikakupack@emsystems.co.jp	https://emsystems.co.jp/	
株式会社ソフトウェア・サービス	○	×	○	06-6350-7222	xxx@softs.co.jp	https://asp.softs.co.jp/send/contact/ https://www.softs.co.jp/business/	
株式会社ナイス	○	×	○	052-908-2030	solution-team@mail.naiscorp.co.jp	http://www.naiscorp.co.jp/solution.html	
株式会社シー・エム・エス	×	○	○	052-505-0250	e-kikaku@cmsnet.ne.jp	https://www.cmsnet.ne.jp/	
日本電気株式会社	○	○	○	03-3798-6756	online@med.ip.nec.com	https://jpn.nec.com/medical_healthcare/solution/ibars/index.html?	※歯科診療所は、医科歯科併設医療機関に対応※一部、テレワークによる勤務のため電話がつながりにくくなっています。メールにてお問い合わせいただければ、折り返しご連絡いたします。
東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社	○	○	○	0120-087-033	dummy@dummy.dummy	https://business.ntt-east.co.jp/content/online-shikakukunin/	
株式会社シグマソリューションズ	○	○	○	018-864-1561	products@sigma-sol.co.jp	http://www.sigma-sol.co.jp/products/index.html	医科システムはHOPE、歯科システムはWiseStaffを東北で取り扱っております。調剤システムはElixirを全国で取り扱っております。
株式会社両備システムズ	○	×	○	086-264-0585	info-ocs@ryobi.co.jp	https://www.ryobi.co.jp/products/hc-cube-smart	
株式会社ファーストジェインフォ	○	○	○	03-6807-9888	ons_support@firstjinfo.co.jp	http://www.firstjinfo.co.jp/	
ロジテックINAソリューションズ株式会社	○	○	○	03-6631-1448	pc-info@logitec.co.jp	https://pc.logitec.co.jp/	オフライン資格確認端末のみの提供となります。
亀田医療情報株式会社	○	×	○	03-3263-6865	info@kameda-hi.co.jp	http://kameda-hi.co.jp/	
富士通株式会社	○	○	○	0120-933-200	fj-HC-P_ons@dl.jp.fujitsu.com	https://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/healthcare/products/sxs	
株式会社ビー・エム・エル	×	○	○	03-3350-0118	Qualis_demo@bml.co.jp	http://qualis.bml.co.jp/	
ソフトマックス株式会社	○	○	○	03-5447-7772	products-s@s-max.co.jp	http://www.s-max.co.jp	
富士フイルムヘルスケアシステムズ株式会社	○	○	○	03-6910-4704	shm-hcs-ons_contact@fujifilm.com	https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/emr/it-solution/ons-info	
プラネットワークス株式会社	○	○	○	03-6416-3710	info@pnw.biz	https://ons.planetworks.co.jp/	※一部地域については、営業所から離れすぎている場合に対応できない事や追加交通費が必要となる場合がございます。

オンライン資格確認医療機関等向けポータルサイトより抜粋して引用

オンライン資格確認システム導入の実際

医療機関・薬局、システムベンダ等に対する「オン資導入支援サービス業者オンライン資格確認に係る導入支援サービス」提供者お問い合わせ先※1											
ベンダー名	対応範囲		オンライン資格確認に係るサービス								問い合わせ先 電話番号
	病院	医科診療所	顔認証付きカードリーダーの設定（現地での設置作業を含む）	資格確認端末の提供	資格確認端末の設定（現地での設置作業を含む）	医療機関・薬局のネットワークに係る機器（ルータ）の提供	医療機関・薬局のネットワークの設定・疎通確認	システム（レセコン・電子カルテシステム/調剤システム）の接続・動作確認	その他サービス	対応可能地域	
西日本電信電話株式会社	○	○	○	○	○	○	○			西日本エリア※2	0120-087-033
菱洋エレクトロ株式会社	○	○	○	○	○	○	○			全国（離島、山岳地区は別途ご相談）	（法人向け） 03-3546-5015
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ中国	○	○	○	○	○	○	○		○	全国（離島、山岳地区は別途ご相談）	082-567-4810
リコージャパン株式会社	○	○	○	○	○	○				全国（離島・山岳地区は別途ご相談）	0120-892-111 リコーテクニカルコールセンター 平日9～17時

※1 当該サービス事業者は、資格確認端末の提供や医療機関・薬局の現地での機器・ネットワーク設定作業をシステムベンダーの代わりに実施する事業者です。システムベンダーに相談の上、ご連絡下さい。

オンライン資格確認医療機関等向けポータルサイトより抜粋して引用

オンライン資格確認システム導入の実際



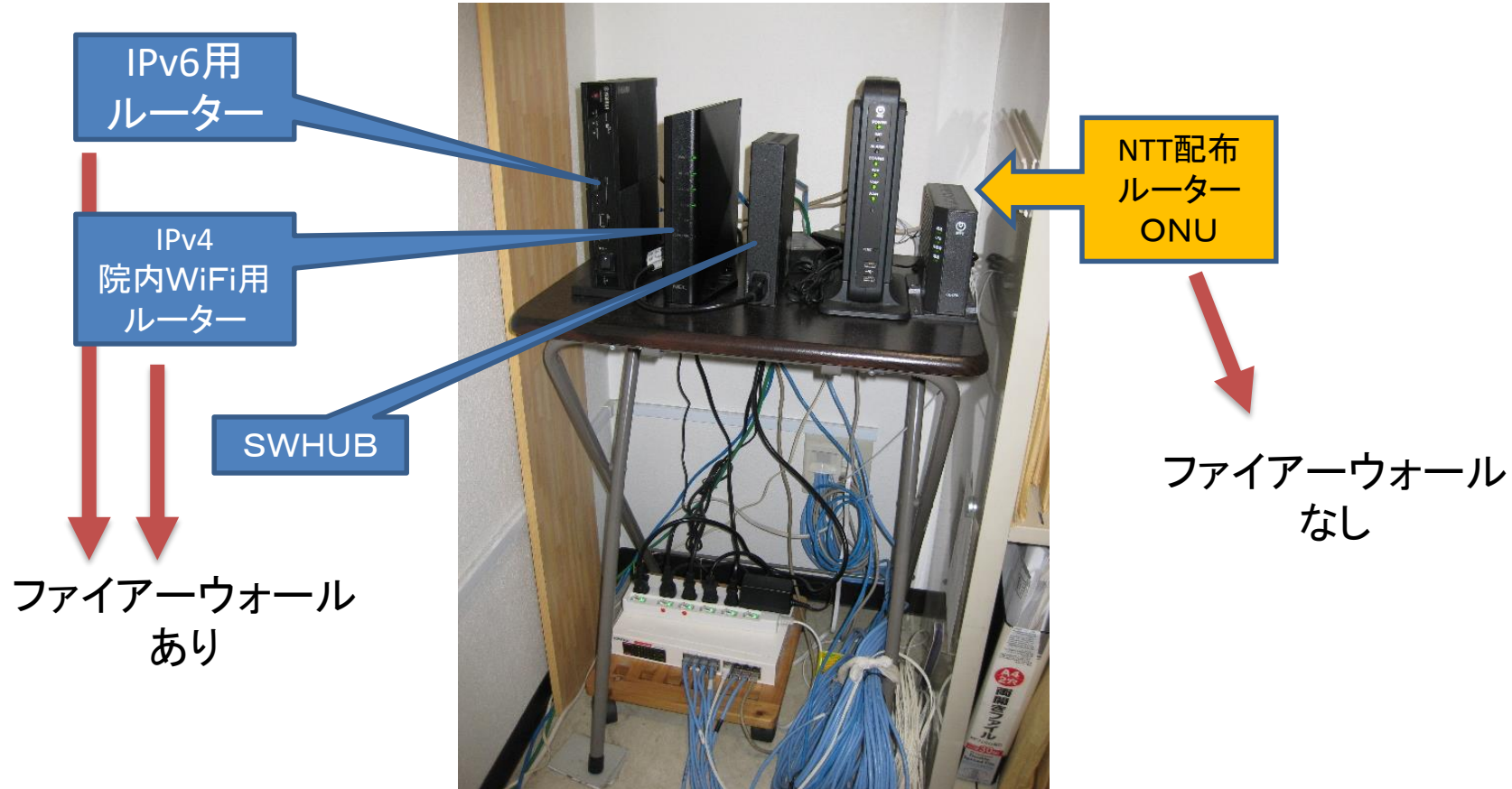
オンライン資格確認システム導入の実際



オンライン資格確認システム導入の実際



オンライン資格確認システム導入の実際



オンライン資格確認システム導入の実際

マイナンバーカードと汎用ICカードリーダーでの運用



オンライン資格確認システム導入の実際

医療機関等向け 資格確認端末のセットアップ > 11 12

12 資格情報でできるか確認する

資格確認端末に接続した顔認証機器、連携アプリケーションの連携について動作確認をします。本書ではブラウザからの資格確認手順のみを説明しています。

① 顔認証機器 で資格確認



顔認証して資格確認できるか確認します。

② 汎用カードリーダー で資格確認



汎用カードリーダーで資格確認できるか確認します。

③ 被保険者証、処方箋、ブラウザで 資格確認



被保険者証又は処方箋の情報を入力し、資格確認できるか確認します。

④ 既存システムで 資格確認



既存システムから資格確認できるか確認します。
被保険者証、処方箋 + 連携アプリケーションを使用します。

医療機関等で導入する環境に合わせて実施してください

オンライン資格確認システム導入の実際

医療機関等向け 資格確認端末のセットアップ 12

② 資格確認（マイナンバーカード+汎用カードリーダー）

用えるもの

マイナンバーカード、汎用カードリーダー、資格確認端末

マイナンバーカードと汎用カードリーダーを使って資格確認を行います

マイナンバーカードと、汎用カードリーダーを資格確認端末に接続し、資格確認ができることを確認します。作業は、以下の2つを実施してください。

- (1) マイナンバーカードと汎用カードリーダーで資格確認
 - (2) マイナンバーカードと汎用カードリーダーで暗証番号を入力し資格確認
- ※汎用カードリーダーのセットアップは、汎用カードリーダーに付属のマニュアル等をご確認ください。

- 1 オンライン資格確認等システムにアクセスします。



- 2 システムの利用を始める→をクリックします。



- 3 ログイン画面が表示されます。

以下のいずれかのユーザIDとパスワードを入力し、ログインをクリックします。

- ・ 一般利用者
- ・ 管理者



12 資格確認できるか確認する（つづき）

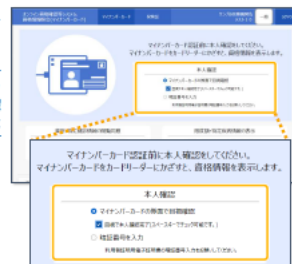
- 4 メニューが表示されます。

マイナンバーカードで確認をクリックします。

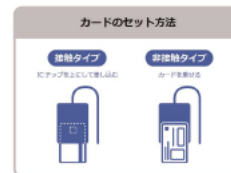


- 5 資格情報照会（マイナンバーカード）が表示されます。

本人確認のマイナンバーカードの券面を**目視確認**をクリックして選択し、**目視で本人確認完了**のチェックボックスをクリックしてチェックを付けます。



- 6 資格確認端末に接続された汎用カードリーダーに、マイナンバーカードを差し込むか、がざします。



目視で本人確認

オンライン資格確認システム導入の実際

医療機関等向け 資格確認端末のセットアップ 12

- 7 資格情報確認が表示され、資格情報の内容が表示されます。

戻る をクリックします。



- 8 資格情報照会（マイナンバーカード）が表示されます。



マイナンバーカードの暗証番号を入力し、資格確認できるか確認します

- 1 資格情報照会（マイナンバーカード）を表示します。

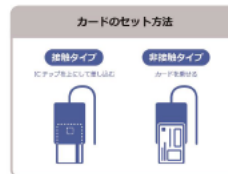
本人確認の暗証番号を入力をクリックします。



2 へ進む

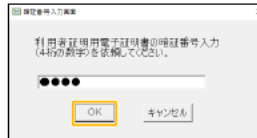
12 資格確認できるか確認する（つづき）

- 2 汎用カードリーダーに、マイナンバーカードを差し込むか、かざします。



- 3 暗証番号入力画面が表示されます。

利用者証明用電子証明書の暗証番号（4桁の数字）を入力し、OKをクリックします。



暗証番号
で確認

- 4 資格情報確認が表示され、資格情報の内容が表示されます。



マイナンバーカードと汎用カードリーダーで資格確認ができました。

オンライン資格確認システム導入の実際

特定健康診査受診結果

作成日: 2022年10月15日 1/3ページ

労働安全衛生法に基づく健康診断（事業者健診）等を受診した際、特定健康診査の基本項目を実施し、かつ事業者が保険者にその結果を提供している場合、特定健康診査として記録が表示されます。

資格情報

氏名カナ		保険者番号	
氏名		被保険者証等番号	
生年月日	性別 女 年齢 60歳 枝番	被保険者証等番号	

特定健康診査情報

実施日	2020/06/15
既往歴 (医師記載)	高血圧症、腎炎、尿結（腎・膀胱）結石
自覚症状 (医師記載)	特和イベキことなし
他覚症状 (医師記載)	特和イベキことなし

実施日	受診機関 判定値 *1	2020/06/15			
基本 項目	身長		157.1		
	体重		59.4		
	体表面積		87.0		
	内臓脂肪面積 *2		—		
	BMI		24.1		
	収縮期血圧	▲ 140 以上	117		
	拡張期血圧	▲ 90 以上	70		
	中性脂肪	▲ 300 以上	190		
	HDL-C(コレステロール)	▽ 34 以下	52		
	LDL-C(コレステロール)	▲ 140 以上	▲ 154		
詳細 項目	Non-HDL-C(コレステロール)	▲ 170 以上	—		
	GOT (AST)	▲ 51 以上	18		
	GPT (ALT)	▲ 51 以上	22		
	γ-GT (γ-GTP)	▲ 101 以上	41		
	空腹時血糖 *4	▲ 126 以上	114		
	HbA1c *4	▲ 6.5 以上	6.1		
	随時血糖 *4	▲ 126 以上	—		
	尿糖		(-)		
	尿蛋白		(-)		
	赤血球数		—		
詳細 項目	血色素量	▽ 男 12.0 以下 女 11.0 以下	—		
	ヘマトクリット値		—		
	血清クレアチニン値		—		
血清 eGFR	▽ 45.0 未満	—			

*1~*4 別紙「別紙」を参照

※がついている結果は、健診機関等により複数の検査結果が登録されているため、実際に受け取られている特定健康診査受診結果通知表の結果と異なる可能性があります。

薬剤情報一覧

作成日: 2022年10月15日

1 / 3ページ

氏名カナ		保険者番号	
氏名		被保険者証等番号	
生年月日	性別 女 年齢 60歳 枝番	被保険者証等番号	

この薬剤情報一覧は、2022年9月までに取り込まれた医薬品情報を表示しています。但し、一部は表示されない場合があります。
(既レセプトや医薬品が削除される場合など、医薬品が表示されない場合があります)

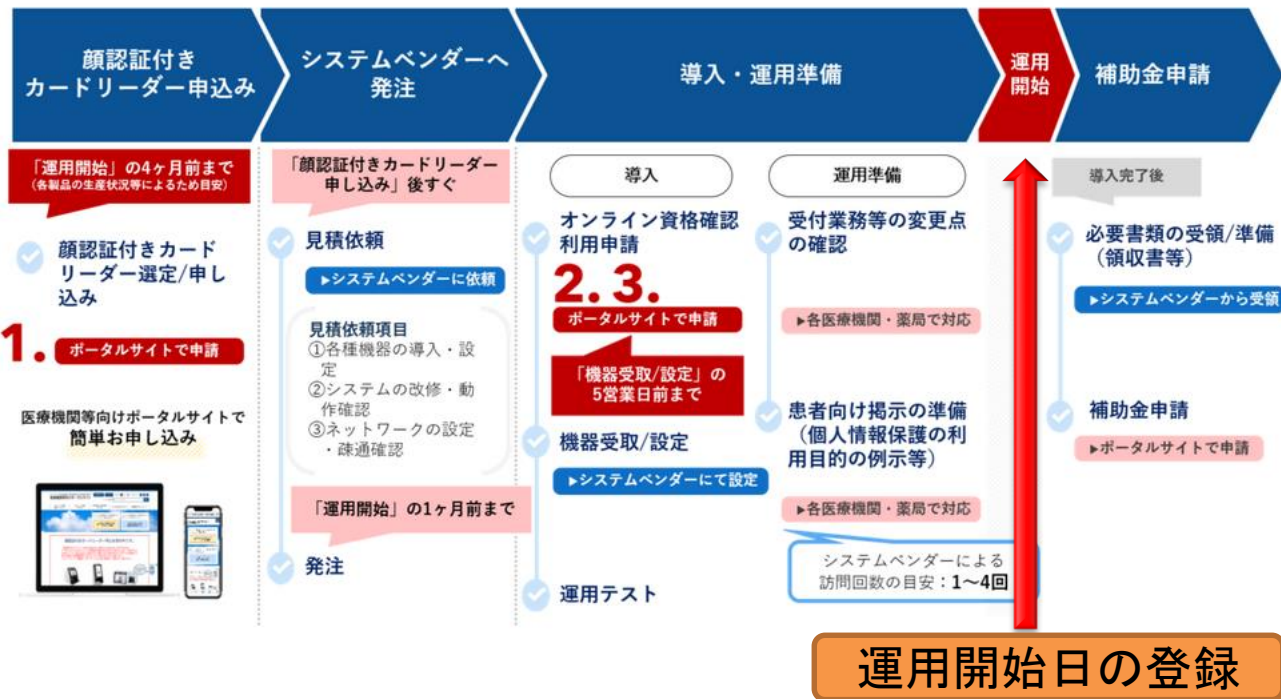
処方実績

年月日	処方 区分	処方 区分	医薬品名 (成分名)		薬剤数量*3
			【用法】*2 / < 1 回用量 > *2 / 【用法等の特別指示】*2		
22年9月 10日	院内 内服	1.	アムロジピン錠 2.5mg「オーハラ」 (アムロジピンベシル酸塩)	1錠	30日分
			2.	テルミサルタン錠 20mg「TCK」 (テルミサルタン)	1錠
22年6月 20日	院内 内服	1.	アムロジピン錠 2.5mg「オーハラ」 (アムロジピンベシル酸塩)	1錠	30日分
			2.	テルミサルタン錠 20mg「TCK」 (テルミサルタン)	1錠
22年7月 2日	院内 内服	1.	アムロジピン錠 2.5mg「オーハラ」 (アムロジピンベシル酸塩)	1錠	30日分
			2.	テルミサルタン錠 20mg「TCK」 (テルミサルタン)	1錠
22年6月 4日	院内 内服	1.	アムロジピン錠 2.5mg「オーハラ」 (アムロジピンベシル酸塩)	1錠	30日分
			2.	テルミサルタン錠 20mg「TCK」 (テルミサルタン)	1錠
22年5月 23日	院内 外用	1.	オキナゾールクリーム 1% (オキシノナゾール酸塩)	8g	1瓶 4日分
			2.	リンデロン-VG軟膏 0.12% (ベタメタゾン塩基性エステル・ゲンタマイシン酸塩)	4g
22年4月 30日	院内 内服	1.	アムロジピン錠 2.5mg「オーハラ」 (アムロジピンベシル酸塩)	1錠	30日分
			2.	テルミサルタン錠 20mg「TCK」 (テルミサルタン)	1錠

--- 次頁へ続く ---

オンライン資格確認システム導入の実際

利用申請・補助申請の流れ



オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

[ログアウト](#)

あなたの情報

[アカウント情報編集](#)

利用申請・補助申請

[アカウント登録案内文書再発行申請](#)

[オンライン資格確認関係 保険医療機関等承継届出](#)

[オンライン資格確認関係補助金申請](#) [登録内容を確認する](#) [決定通知書をダウンロードする](#)

[医療機関等向けメール配信設定](#)

[電子署名を行うための準備（HPKIカード発行申請等）完了の登録](#)

[顔認証付きカードリーダー申込](#) [登録内容を確認する](#) [決定通知書をダウンロードする](#)

[オンライン資格確認の運用開始日入力](#)

[配信アプリケーション接続確認メール不要の登録](#)

オンライン資格・オンライン請求利用申請

[オンライン資格確認・電子処方箋利用開始・変更申請](#) [登録内容を確認する](#) [通知書をダウンロードする](#)

[オンライン請求に関する開始・変更届出](#) [登録内容を確認する](#)

電子証明書発行申請

[電子証明書発行申請](#)

[電子証明書申請状況照会](#)



オンライン資格確認システム導入の実際

オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

オンライン資格確認の運用開始日入力

- 運用開始の準備が完了もしくは既にオンライン資格確認の運用を開始されている医療機関・薬局の方々におかれましては、本フォームで「運用開始日の入力」（自施設で運用を開始された日もしくは予定日）をお願いいたします。
- 「運用開始日」を入力いただいた施設は、厚生労働省ホームページでマイナンバーカードの健康保険証利用対応医療機関・薬局としてご紹介させていただきます。
- プルダウン項目から日付を選択してください。
※開始日を変更する場合は、本フォームにて変更後の日付を選択してください。
- 運用開始にあたり、確認して頂きたいドキュメントがありますので、必ず保存し、お読みください。

DLはこちら：<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/post-8.html>

オンライン資格確認の運用開始
日

以下のプルダウンから、日付を選択して下さい。

2021 年 11 月 22 日

[この画面を開いた状態に戻す](#) [確認画面へ進む](#)

オンライン資格確認システム導入時の費用

（1）既設の回線を利用する場合、インターネット接続などと同じ回線を利用する場合

初期費用例^{※1}

記載の機器物品は組み合わせの一例です。

レセプトコンピュータや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等の費用については、下記費用には含まれておりません。

項目	数量	提供価格
フレッツ光回線利用料（既設利用）	—	—
機器物品	オンライン資格確認ルーター	1台 58,300円 (メーカー希望小売価格 103,422円)
	オンライン資格確認パソコン (デスクトップ型、モニタ有)	1台 99,000円 (メーカー希望小売価格 167,541円)
	HUB	1台 2,200円 (メーカー希望小売価格2,728 円)
設置設定工事	基本工事費（派遣費）	一式 6,600円
	基本工事費加算額	一式 11,550円
	オンライン資格確認ルーター	1台 9,350円
	オンライン資格確認パソコン ^{※2} (デスクトップ型、モニタ有)	1台 31,790円
	顔認証付きカードリーダー	1台 3,850円
	HUB	1台 3,300円
	LAN配線（4配線+1既設配線利 用）	一式 54,010円
	保守サポート ^{※3}	一式 初期費用不要
合計		279,950円

既設の回線を利用する場合の例

初期費用例^{※1}

2022年9月1日より、機器物品の提供価格が下記に変更となります（「の機器が対象」）。
記載の機器物品は組み合わせの一例です。価格の価格および工事費については、今後変更となる場合があります。
レセプトコンピュータや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等の費用については、下記費用には含まれておりません。

項目	数量	提供価格
フレッツ光回線利用料（既設利用） ^{※2、※3、※4}	—	—
現場調査費 遠来メニュー (9:00~17:00)	お客さまのご利用環境や現場調査業務内容等 によって、金額は29,150円~80,300円とな ります。	一式 29,150円
機器物品	オンライン資格確認ルーター	1台 67,100円 (メーカー希望小売価格182,850 円)
	オンライン資格確認パソコン（ノート型） [*]	1台 165,000円 (メーカー希望小売価格271,480 円)
	HUB	1台 4,950円 (メーカー希望小売価格5,940円)
	HDMIエミュレーター ^{※5}	1台 1,540円 (メーカー希望小売価格2,090円)
	LANケーブル（3m）	3本 2,046円
	設置設定工事（9:00~17:00）	基本工事費（派遣費）
	基本工事費加算額	一式 3,850円
	オンライン資格確認ルーター	1台 9,350円
	オンライン資格確認パソコン（ノート型）	1台 26,070円
	顔認証付きカードリーダー	1台 3,850円
	HUB	1台 3,630円
	LAN配線 (1配線+1既設配線利用+ケーブル接続)	一式 18,810円
保守サポート（オプション） ^{※6}		一式 初期費用不要
合計		341,946円
訪問時間限定（9:00~16:00）（オプション）	一式	12,100円
合計（訪問時間限定を含めた場合）		354,046円

2022/3

オン資導入費用 参考 NTT東日本HPより

2022/9

39

オンライン資格確認システム導入の実際

2022年 3月 18日

別紙様式3

西暦 2022 年 3 月 1 日

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

郵便番号コード 支店番号コード

医療従事者種別コード

自動医療機器品別 医療法人 社内科クリニック

開設者氏名 社 格 一

所在地 〒 913-0034 福岡県福岡市東区多の津

電話番号 092-622-5800

オンライン資格確認等事業完了報告書

1. 以下のシステム整備が完了している全ての項目にチェックを付けてください。※

- 顔認証付きカードリーダーを活用し、オンライン資格確認の導入のためのシステム整備が整いましたので、報告します。(必須)
 - 上記のオンライン資格確認等システムを活用し、薬剤情報を閲覧するためのシステム整備が整いましたので、報告します。
 - 上記のオンライン資格確認等システムを活用し、特定健診情報を閲覧するためのシステム整備が整いましたので、報告します。
- ※ オンライン資格確認等事業完了報告書については、「保険医療機関等向け医療提供体制整備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」に規定されている事業の準備が整った項目にチェックを付けてください。
- ① 顔認証付きカードリーダーを活用し、患者の資格情報の自動取得が整ったこと。(必須)
 - ② 過去の薬剤情報又は特定健診情報を閲覧する機能が整ったこと。(実施した保険医療機関等のみ)

2. オンライン資格確認を導入する場合、オンライン資格確認利用申請及び電子証明書発行申請の完了が必要です。完了している場合はチェックを付けてください。(必須)

- オンライン資格確認利用申請が完了しています。
- 電子証明書発行申請が完了しています。

別紙様式2

領収書内訳書

西暦 2022 年 3 月 1 日

郵便番号コード 支店番号コード

保険医療機関種別コード

保険医療機関種別名称 医療法人 社内科クリニック

種別 (①-②) 一

開発事業者等名称 医療法人 社内科クリニック

所在地 福岡県福岡市東区多の津

電話番号 092-622-5800

No.	項目	内訳	①補助対象金額	②補助対象外金額
1	院内ネットワーク関連機器	院内LAN工事	¥	¥
2	事務用端末関係	オンラインPC (Windows10Pro) 本体	¥	¥
3	院内ネットワーク関連機器	IP電話センター (YAMAHA, NPB10)	¥	¥
4	院内ネットワーク関連機器	IP電話センター (NEC)	¥	¥
5	資格確認システム関係	オンライン資格ディスプレイ	¥	¥
6	資格確認システム関係	オンライン資格アクセス	¥	¥
7	資格確認システム関係	増設LANカード	¥	¥
8	資格確認システム関係	増設LANカード (USB)	¥	¥
9	院内ネットワーク関連機器	LANコードホコスタ	¥	¥
10	院内ネットワーク関連機器	スイッチングハブ	¥	¥
11	資格確認システム関係	オンライン資格キーボード	¥	¥
12	資格確認システム関係	USB延長ケーブル 5m	¥	¥
13	資格確認システム関係	USB延長コード1.0m X 2本	¥	¥
14	院内ネットワーク関連機器	LANコードホコスタ	¥	¥
15	資格確認システム関係	USBハブ	¥	¥
※ 1枚で記載できない場合は、継続して当該欄を併用してください。			小 計	① ②

社会保険診療報酬支払基金理事長

オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金交付決定通知書

オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金については、下記のとおり交付することと決定したので、通知します。

記

- 1 補助金の決定額 金 166,000 円
- 2 この補助金の額の算定は、保険医療機関等向け医療提供体制整備整備交付金実施要領の「第3」に定める交付額の算定方法により行うものです。
【別則】
- 3 この補助金は、保険医療機関等向け医療提供体制整備整備交付金実施要領の第5に掲げる事項を条件として交付するものです。
- 4 その他
オンライン資格確認等システムを活用した資格確認の運用を実施されていない医療機関・薬局につきましては、早期の運用開始をお願いいたします。

義務化の経過措置

原則義務化の経過措置

- 令和4年度末時点で、やむを得ない事情がある保険医療機関・薬局は、期限付きの経過措置を設ける。

※対象の保険医療機関・薬局は、地方厚生(支)局に原則オンラインで事前届出を行う(支払基金とも情報共有)

※令和6年4月MDで資格確認限定型・居宅同意取得型の運用を開始することとしており、こうした状況を踏まえ、今後、必要な見直しを行う。

やむを得ない事情	期限
(1) 令和5年2月末までにベンダーと契約締結したが、導入に必要なシステム整備が未完了の保険医療機関、薬局(システム整備中)	システム整備が完了する日まで (遅くとも令和5年9月末まで) ※ 医療情報化支援基金による補助の拡充措置は、令和5年9月末事業完了まで継続
(2) オン資に接続可能な光回線のネットワーク環境が整備されていない保険医療機関、薬局(ネットワーク環境事情)	オン資に接続可能な光回線のネットワークが 整備されてから6ヶ月後まで ※ 医療情報化支援基金による補助の拡充措置は、令和6年3月末事業完了まで継続
(3) 訪問診療のみを提供する保険医療機関	訪問診療のオン資(居宅同意取得型)の 運用開始(令和6年4月)まで ※ 訪問診療等におけるオン資の導入に係る財政支援は、令和6年3月末補助交付まで実施
(4) 改築工事中、臨時施設の保険医療機関、薬局	改築工事が完了するまで 臨時施設が終了するまで ※ 令和5年2月末までに契約し、令和5年9月末までに事業完了の場合には、医療情報化支援基金による補助の拡充措置の対象
(5) 廃止・休止に関する計画を定めている保険医療機関、薬局	廃止・休止まで (遅くとも令和6年秋まで) ※ 令和5年2月末までに契約し、令和5年9月末までに事業完了の場合には、医療情報化支援基金による補助の拡充措置の対象
(6) その他特に困難な事情がある保険医療機関・薬局 ※ 例外措置又は(1)~(5)の類型と同視できるか個別判断	特に困難な事情が解消されるまで ※ 令和5年2月末までに契約し、令和5年9月末までに事業完了の場合には、医療情報化支援基金による補助の拡充措置の対象

※上記のほか、患者から電子資格確認を求められた場合に応じる義務について、訪問診療等・オンライン診療の場合の経過措置(居宅同意取得型の運用開始(令和6年4月)まで)を設ける。

3

新たな補助金の見直し

補助金の上限等が増額となる条件				病院			診療所・薬局 (大型チェーン 薬局以外)	大型チェーン 薬局 (グループで 処方箋の受付が 月4万回以上)
パターン	条件1 顔認証付き カードリーダー 申請日	条件2 システム 事業者との 契約日	条件3 運用開始日	顔認証付きカードリーダー 3台まで無償提供			1台無償提供	1台無償提供
				1台	2台	3台		
加速化プラン	～2021/3/31	-	-	210.1万円を上 限に補助	200.2万円を上 限に補助	190.3万円を上 限に補助	42.9万円を上 限に補助	42.9万円を上 限に補助
既定の補助 (見直し前)	2021/4/1～	下記①②のいずれにも 該当しない場合		105万円を上 限に補助 ※事業額の 210.1万円を上 限に1/2を補助	100.1万円を上 限に補助 ※事業額の 200.2万円を上 限に1/2を補助	95.1万円を上 限に補助 ※事業額の 190.3万円を上 限に1/2を補助	32.1万円を上 限に補助 ※事業額の 42.9万円を上 限に3/4 を補助	21.4万円を上 限に補助 ※事業額の 42.9万円を上 限に1/2 を補助
増額条件① (見直し後)	2022/6/7 ～ 12/31	～2023/2/28	-	210.1万円を上 限に補助 ※事業額の 420.2万円を上 限に1/2を補助	200.2万円を上 限に補助 ※事業額の 400.4万円を上 限に1/2を補助	190.3万円を上 限に補助 ※事業額の 380.6万円を上 限に1/2を補助	42.9万円を上 限に補助 ※事業額の 42.9万円を上 限に実費補助	-
増額条件② (見直し後)	2021/4/1 ～ 2022/6/6	-	2022/6/7～ 2023/1/31	既定の補助に加え、増額条件①により算出された額と既定の補助により算出された額 との差額を交付 (実質的に、増額条件①(見直し後)と同額を交付)			-	-

※補助金が交付済みの施設については上限等の増額はありせん。

※補助金の対象は、(1)マイナンバーカードの読取・資格確認等のソフトウェア・機器の導入、(2)ネットワーク環境の整備、(3)レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修等となります。(消費税分(10%)も補助対象)

※いずれのパターンにおいても、従前どおり、これらの改修等事業を令和5年3月31日までに完了し、同年6月30日までに交付申請していただく必要があります。

オンライン資格確認医療機関等向けポータルサイトより引用

事業者と交渉時に必要なこと

- 現状では、オン資導入作業をすべて事業者任せすることはスケジュール上無理。
- 設置前の作業、設置後の補助金申請など、自院での作業をどこまでするか確認。
- 使用回線を光(IPv6)にするか既存(IPv4)のまま導入するか決めておく。
光回線をすでに引いている場合、ビジネスホンの有無。
光回線を希望しているがまだ申し込みをしていない場合は申し込みをする。
- カードリーダー(端末PC)の置き場所と回線端末の位置を確認する。
離れている場合はLAN工事が必要。
- レセコン(電子カルテ)との連動の時期を確認する。
できればオン資導入を優先し、2期作業として後日連携作業をお願いする。
場合によっては連動作業に係る費用は手出しになることもある。
- 導入後のメンテナンス、その責任分界点、費用なども確認する。

まとめ

- オンライン資格確認システム導入は令和5年4月より義務化されます。
- 顔認証付きカードリーダーの申し込み期限は終了しました。
- **令和5年2月中に導入契約を結んで下さい。**
- 可能な限り令和5年3月までに事業完了（運用開始の登録も）後6月までに補助金申請をして下さい。
- 3月までに導入できなければ、厚生局への猶予届け出を提出で9月まで猶予されます。
- 導入には相応の時間と技術が必要で、お願いできる業者も限られています。
- 導入契約後期限内にレセコンや電子カルテとの連携など契約事業が終了できそうになければ、オンライン資格確認システム導入のみ期限内に導入して下さい。
- 現時点で電子処方箋対応は任意です。
- 先生のマイナンバーカード、医師資格証を取得して下さい。

ご清聴ありがとうございました

令和5年2月6日

辻 裕二